

【募集資料1】

[コトつくり PJ/モノつくり PJ]

2026 年度 Tokai Co-creation Challenge 募集について

(東海大学キャンパスライフセンター)

1.応募方法と募集に関する資料について

応募に際し、以下の募集資料1、2を熟読の上、募集資料3を提出すること。

募集資料1募集要項(2026年度)

募集資料2 支援金査定・使用要項(2026年度)

募集資料 3 活動計画書(2026年度)

※募集資料 3 は、コトつくり pj とモノつくり pj で様式が異なるため、良く確認すること。

【担当部署】湘南キャンパス・キャンパスライフセンター(CLC) ToCo チャレ担当

【申請方法】メールアドレス[project-kakari@tokai.ac.jp]宛に、募集資料3を添付し送付

【申請期間】2025年11月1日(土)~11月30日(日)16:00[厳守]

2.活動期間

2026年度(2026年4月1日~2027年3月31日)

※支援金使用可能期間は2026年4月1日~2027年2月28日まで〔厳守〕

3. 応募要件

応募に際し、次の応募要件に適合していること。

- (1) コトつくり PJ/モノつくり PJ 共通要件
 - ①2026 年度に東海大学生、大学院生として在籍している者が応募すること。ただし、休学中の学生は除く。
 - ②支援金額に寄らず、実行が可能なプロジェクトであること。また、[募集資料 3] の内容が著しく変更されないこと。
 - ③公認クラブ・一般サークルの活動と異なるプロジェクトであること。
 - ④応募するプロジェクト活動の内容やその一部が、学内外の他の支援金等に採用されている場合や、協賛金・寄付金を得る予定がある場合は[募集資料 3]内のエクセルシート[2.活動・予算計画書]内の項目[C 寄付,協賛,PJ 会費等の予定収入額]欄に記載すること。
- (2) コトつくり PJ のみ対象の応募要件
 - ①応募時に活動するメンバー数の目安が、主たる活動場所が湘南キャンパスの場合は15名以上、 湘南キャンパス以外は10名以上であり、2026年度にメンバー全てが東海大学生、大学院生 として在籍していること。
 - ②活動計画が 2026 年度を通じた活動であり、同年度内に完了すること。
 - ③実施メンバーが所属する学科(または専攻・課程)及び学年は複数にわたること。
 - ④社会貢献活動を含むこと。
- (3) モノつくり PJ 対象の応募要件
 - ①応募時に活動するメンバー数の目安が30名以上であり、2026年度にメンバー全てが東海大学生、大学院生として在籍していること。
 - ②大会または他団体が開催するイベントに参加すること。



【募集資料1】

[コトつくり PJ/モノつくり PJ]

4.支援金額

(1)申請上限額

①コトつくり PJ: 200 万円

②モノつくり PJ: 200 万円

※申請額が上限を越える場合は CLC へ相談すること。

(2) 支援金額決定

採択通知に審査会にて決定した支援金額を通知する。ただし、モノつくり PJ は、大会、イベント参加にかかる経費とその他にかかる経費それぞれの支援金額を決定し、採択時に通知する。

また、2026年5月1日(金)時点のメンバー数が[3.応募要件(2)①または(3)①]未満の場合や、申請時の計画書内容から大幅に変更があった場合は、CLCと協議の上、支援金の一部または全額を大学に戻し入れしなければならない場合がある。

5.審査

[募集資料 2]に基づき、(1)、(2)の審査を実施します。

(1)活動計画書審査

提出された[募集資料 3]について、審査会で審査する。なお、事前に CLC・ToCo チャレ担当から[募集資料 3]に関するヒアリングを実施する場合がある。

(2) プレゼンテーション、質疑・応答

プロジェクトは審査委員に対し、活動概要・活動計画をプレゼンテーションする(参加者は2名までとする)。その後、プレゼンテーション内容および提出された[募集資料3]に関する質疑・応答が実施される。プレゼンテーション、質疑・応答は、Microsoft「Teams」または対面にて、以下のとおりに実施する。

【実施日程】2025年12月15日(月)、17日(水)、19日(金)17:30~19:45

12月20日(土)9:30~12:30

【実施時間】約 35 分(プレゼンテーション 10 分、質疑・応答最大 25 分)

【実施方法】①主たる活動場所が湘南キャンパスのプロジェクト

⇒湘南キャンパスにて対面で実施

②主たる活動場所が湘南キャンパス以外のプロジェクト

⇒Microsoft「Teams | にてオンラインで実施

※プレゼンテーション、質疑・応答の実施日時については、CLC が指定するため、実施日程は申請段階で、予め日程を空けておくこと。

※審査日時の詳細については、別途 CLC から連絡する。

※プレゼンテーション用資料はデータで作成すること。対面の場合は、CLC がモニターと HDMI ケーブルを用意するので、ノート PC、周辺機器などを持参すること。

6.採択後の遵守事項

- (1) 各種提出物については、CLC が指定した期日までに提出すること。
- (2) CLC が開催する各種研修に出席すること。

※全プロジェクトリーダーおよびメンバー1名を対象にしたリーダー研修を以下のとおり実施するため、予め日程を空けておくこと。(旅費・宿泊費はCLC負担)

2026年3月5日(木)6日(金) 研修会場は首都圏を予定

(3) CLC が指定する大学行事(オープンキャンパス、建学祭〈模擬店は除く〉、ホームカミングデー、 その他)へ出展すること。



【募集資料1】

[コトつくり PJ/モノつくり PJ]

- (4) CLC が指定する東海大学の広報・地域連携活動に協力すること。
- (5) CLC が開催するプロジェクト活動の報告会において、活動成果を発表すること。
- (6) プロジェクト支援金は適切に管理・使用し、決算報告をすること。
- (7)活動の結果・成果等は、発生した段階で速やかにキャンパス担当窓口へ報告すること。
- (8) プロジェクト独自の SNS 等で活動を紹介し、広報すること。
- (9) 学内諸規則、CLC からの連絡事項、ToCo チャレガイド(採択後送付)に則り活動すること。

7.サポート体制

プロジェクトには、次の教職員が配置される。

- (1) プロジェクトコーディネーター【職員(専任・特任)】 プロジェクト活動における事務的サポート・指導を行うために、CLC が指定する職員1名以上が必ず配置される。
- (2) プロジェクトアドバイザー【教員(専任・特任)】

[コトつくり PJ]

プロジェクトが希望し、配置できる場合には、専門的な知識及び技能を基に、プロジェクト活動に対する助言・指導を行う教員が 1 名以上配置される。(採択時の条件としてアドバイザー配置を課す場合があります)

[モノつくり PJ]

プロジェクトが大会等で好成績を残すために、専門的な知識及び技能を基に、プロジェクト活動に対する助言・指導を行う教員が1名以上必ず配置される。

8.その他

- (1) [募集資料 3]内の個人情報は、本学からプロジェクトに関する問合せをする際にのみ利用する。
- (2) 採択されたプロジェクトについては、[募集資料 3]の内容を本学の広報で利用することがある。
- (3) 採択の可否にかかわらず、提出された申請書は返却しない。

以上

湘南キャンパス

キャンパスライフセンターセンター (CLC)

ToCo チャレ担当

TEL: 0463-50-2504

MAIL: project-kakari@tokai.ac.jp